ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

ダトポタマブ デルクステカン 療法

3 週毎 コース予定

疾患名 乳癌

主治医

指導医

HBs抗原(), HBs抗体(), HBc抗体()

スケジュール

	day1
ダトロウェイ(ダトポタマブ デルクステカン) 6 mg/kg	↓

【注意】

- * 初回は90 分かけて点滴静注する。初回の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分に短縮できる
- * 毎コースinfusion reactionを疑う兆候や症状に注意すること
- * インラインフィルター(0.2 μm)を使用すること
- * ダトポタマブ デルクステカンを希釈した輸液バッグは遮光すること
- * 口内炎の予防又は軽減のため、投与中は氷片等による口腔冷却(クライオセラピー)を考慮すること
- * 角膜障害の予防のため、防腐剤及び粘稠剤を含まない人工涙液(参天製薬:ソフトサンティア®、ロート製薬:なみだロートファイブ®)を1日6回程度使用するよう患者へ指導すること
- * 投与開始前に問診、胸部CTおよびX線検査、SpO₂測定、間質性肺炎マーカー検査を実施し、間質性肺炎の合併・既往歴がないことを確認したうえで、投与の可否を慎重に判断すること
- * 間質性肺疾患の早期発見のため、投与中は臨床症状確認、SPO₂測定、胸部CTおよびX線検査、間質性肺炎マーカー等の検査を行うこと

☆通常量より減量する際の理由

(レジメン)

Day 1

① 5%ブドウ糖 500 mLで血管確保	維持(20 mL/時間)
② デザレックス 5 mg 1錠 + カロナール 500 mg 2錠	内服

ダトポタマブ デルクステカン療法

③ アロカリス 235 mg + パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン 9.9 mg + 5%ブドウ糖 100 mL

点滴静注30分(200 mL/時間)

④ ダトロウェイ + 注射用水 適量 + 5%ブドウ糖 100 mL 点滴静注(90~30分)

◎終了後、メインの5%ブドウ糖でルート内フラッシュして抜針

Day 2-4

デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝昼 内服

	コース						
月日	/	/	/	/	/	/	/
ダトロウェイ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							

	コース						
月日	/	/	/	/	/	/	/
ダトロウェイ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							

	コース						
月日	/	/	/	/	/	/	/
ダトロウェイ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							

	コース						
月日	/	/	/	/	/	/	/
ダトロウェイ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							

	コース						
月日	/	/	/	/	/	/	/
ダトロウェイ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							

	コース						
月日	/	/	/	/	/	/	/
ダトロウェイ 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認							